

1 部・室の基本方針

(1) 部の組織目標	(2) 「まちづくり構想 福知山」で掲げる基本政策・施策の実現、及び行政改革大綱 2022-2026 の取組推進に向けた部内の運営方針
○工業団地や中小企業者、起業家支援及び企業誘致等を通じて、産業の振興、地域経済の活性化を推進する。 ○商業及び観光業の振興を通じて、地域経済の活性化を推進する。 ○「福知山市エネルギー・環境基本計画」に基づき、ゼロカーボンシティ及び再エネ 100RE Action の取組を推進する。 ○農業の担い手育成及び農業の収益力向上、環境保全を図る。 ○農作物の有害鳥獣被害の減少を図る。 ○森林経営管理・自伐型林業などの多様な手法による森林整備の促進を図る。 ○農業用ため池改修や治山施設の調査・整備等により防災・減災対策を推進する。	【「まちづくり構想 福知山」における政策、施策の推進】 ○地域経済を支える産業の振興 ・既存企業の成長促進と中核企業の誘致・定着の促進、産官学金連携を通じた経営力の強化、新産業の育成と起業支援の充実を図る。 ○DXを生かした商業・サービス業の活性化 ・市の特質を踏まえ滞在型観光の推進を図る。 ○地球環境に配慮した持続可能なまちづくり ・エネルギーの地産地消の推進を図る。 ○稼ぐ力のある農林業の確立 ・スマート農林業及び稼げる農林業、環境にやさしい農林業の推進を図る。 ・農作物被害額減少に向け、鳥獣対策（駆除・防除・環境管理）の取組強化及び広報・周知を図る。 ・森林の維持、保全及び活用のため、多様な森林整備の取組と自然との共生の取組の推進を図る。 ○生活基盤の確立 ・居住地の浸水対策・治水対策として、防災重点農業用ため池などのため池改修の促進を図る。 【福知山市行政改革大綱（2022－2026）の推進】 4つの基本方針（価値共創によるパートナーシップの推進、DXの推進とICTを徹底活用した業務運営の早期実用化、福知山市職員としての資質の向上、持続可能で質の高い行財政経営の確立）に基づき、研修の実施や部署間の横断的な連携により業務の効率化、市民との対話、職員の資質向上、行財政経営に係るマネジメント力の向上を図る。

2 令和7年度の重点目標

No	重点目標	現状認識（重点目標の背景にある現状と課題、社会の動向など）	取組内容及び成果指標	達成状況（年度末評価）	達成度
1	企業交流プラザ基本計画策定と長田野工業団地地利活用増進計画の見直し	「企業交流プラザ」のあり方の提言を受け、「企業交流プラザ」の建替えに向けた取り組みの推進と長田野工業団地のさらなる投資環境の整備を進める必要がある。	【取組内容】 ○「福知山市企業交流プラザ基本計画策定委員会」において「企業交流プラザ」のあり方の提言を踏まえた検討を行い、基本計画を策定する。 ○現長田野工業団地利活用増進計画について、関係機関、関係部署と連携し、工業団地及び地元の意見を聞いた上で見直しを行う。 【成果指標】 ○「企業交流プラザ」基本計画策定：令和7年12月 ○「長田野工業団地利活用増進計画」の見直し：令和7年12月		
2	「NEXT ふくちやま産業創造事業ネットワーク会議（産業支援センター、商工会議所、商工会、福知山公立大学等）」を中核としたスタートアップの創出、新産業の育成	コロナ禍を経て事業者・消費者の価値観が変化し、ニーズの変化に対応した新たな価値創造が必要となっている中で、その担い手となる新たな企業等の創出に組み、雇用の創出や雇用水準を高め、定住人口や交流人口などの増加をめざす必要がある。	【取組内容】 「NEXT ふくちやま産業創造事業」の円滑な実施、あわせて、修了生、市内事業者との交流を通じた地域エコシステムの構築により、地域に根差した起業家の育成・輩出を図る。 【成果指標】 ○起業数・事業提携数・企業内起業数：10件以上		
3	「福知山観光アクションプラン」に基づいた観光誘客の推進と滞在型観光の促進	本市の観光現況は、日帰り観光客が8割以上であることを主要因として、宿泊客が少なく観光消費額が低い状況である。このことから、観光消費額を引き上げるために、滞在型観光をさらに促進することに加えて、インバウンドの取り込みが重要である。 そのため、「福知山観光アクションプラン」に基づき関係団体と連携し、観光誘客の取り組みを実施し、滞在型観光の促進を図る。	【取組内容】 ○「福知山観光アクションプラン」に基づき関係団体と連携してツアー造成補助、食イベント等を実施し、滞在型観光及びインバウンド取り込みの促進を図る。 【成果指標】 ○観光入込客数：110万人 ○観光消費額：21億円 ○宿泊客数：18万人 ○外国人宿泊客数：3千人		
4	福知山鉄道館「フクレル」の適正な管理運営	鉄道とともに発展してきた本市の歴史とアイデンティティを伝える施設、観光誘客の拠点施設である福知山鉄道館「フクレル」の適正な管理運営を図る。	【取組内容】 ○イベントの実施、企画展の開催等 ○イベント等において、シティプロモーションと一体となったPR戦略の展開 【成果指標】 ○入館者数：6万人 ○個人サポーター：500人		

5	「福知山市エネルギー・環境基本計画」に基づくゼロカーボンシティ及び再エネ100RE Actionの取り組みを推進	福知山市の温室効果ガス排出量の多くは、産業部門が占めている。特に、製造業等が集積する長田野工業団地等において脱炭素化を進める施策が必要であり、促進区域制度のメリット・デメリットを踏まえ設定の検討を進める必要がある。 また、令和3年6月には「再エネ100宣言RE Action」参加しており、そこで掲げた2050年再エネ100の実現に向けて、取組を拡大する必要がある。	【取組内容】 （促進区域設定及び先行地域申請） ○福知山市環境審議会において審議、福知山市エネルギー・環境戦略推進本部において協議検討 ○利害関係者（地域住民・関係企業等）との合意形成（再エネ100） ○R5 再エネ設備導入調査結果に基づく地域新電力とのPPA導入の協議調整 【成果目標】 ○福知山市エネルギー・環境基本計画に基づく促進区域の設定：1区域 ○先行地域申請：令和7年11月 ○PPA導入箇所数：2ヶ所		
6	農業用施設等の保全と防災減災対策の強化（農業用ため池の適切な管理）	農業生産活動等の推進により農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る必要がある。 また、近年、自然災害の激甚化により農業水利施設が被災し、農用地のみならず地域住民への被害が発生しているため、農業生産の維持や農業経営の安定化及び地域住民の安心・安全の確保を図り、災害に強い農村づくりを進める必要がある。 ・農業用ため池 183 池 ・防災重点農業用ため池 79 池	【取組内容】 ○「多面的機能支払交付事業」及び「中山間地域等直接支払交付事業」による支援 ○府営川北奥池及び和久寺下池の改修工事の実施調整（府施工） ○山のし上池改修に向けた計画策定 ○弘法川流域3池（市寺奥池、論田池、大道池）の監視カメラ設置 【成果指標】 ○多面的事業取組面積：1,854ha ○中山間事業取組面積：866ha ○特措法に基づくため池改修：2 池 ○ため池改修調査設計：1 池 ○ため池監視システム設置：3 池		
7	森林の適正な経営管理などによる持続可能な森林づくり	災害防止や水源涵養のため森林の適正な経営や管理が求められるなか、令和元年度に「森林経営管理法」が施行され、適正な森林の経営管理を進める事となっている。 あわせて、自伐型林業者の自立と施業面積の拡大を目指し、「成長期」としての取り組みを推進する。 さらに、新たな福知山千年の森づくり基本計画に基づき、自然環境の保全と地域資源を活用して来訪者を増やすとともに、地球環境保全と地域振興へとつながるサイクルを構築する。	【取組内容】 ○「森林経営管理法」に基づく適正な森林の経営管理の推進 ○「福知山市循環型森林ビジョン」の推進 ○自伐型林業者の事業の確立及び「ふくちやま自伐型林業推進協会」の中核組織化を目指しスキルアップのための取組を実施 ○福知山千年の森づくり基本計画に基づく事業の推進 【成果目標】 ○森林経営管理境界明確化：1 地区（上豊富） ○循環型森林整備：1 地区（室・市寺）＊意向調査含む ○自伐型林業スキルアップ講座・WS 開催：12 回 ○トレイルラン教室参加人数：100 人（1 泊 2 日）		

8	担い手の育成と稼げる農業の推進	本市の農業施策のめざす方向性は、農業を生業として自らが稼ぎ収益を上げ、自らの力で営農を継続できる農業者を育成し、さらに継承されていく取組を推進することであり、現在「稼げる農業」に取組んでいる。 しかし、現状として市域内には小規模農業者が多く、高付加価値化した農産物の生産や販路の確保、事業としての経営能力などが身に付いていない。 また、エエもん認定者の中にも自身の事業を継続・拡大していく意欲等が低下している状況である。	【取組内容】 ○「ふくちやまのエエもん」認定品の販路拡大支援 ○環境にやさしい米づくり（有機 JAS 米及び特別栽培米の作付け）に対する支援 ○稼げる農業者育成講座及び環境にやさしい農産物生産講座の開催 【成果目標】 ○市外直売所利用者：5 人 ○販路開拓事業申請件数：6 件 ○環境にやさしい米栽培面積：6,000a ○商談会等への参加：2 回		
9	有害鳥獣対策による農作物被害の減少	シカやイノシシなどの有害鳥獣対策については、侵入防止柵による防除と併せて、捕獲も推進しており、捕獲してから中丹地域有害鳥獣処理施設での焼却処理まで、一体的な取組みを強化しているが、依然、農作物などへの被害は深刻な状況である。 取組のひとつとして、兵庫県立大学と連携した地域主体の獣害対策支援を行っている。	【取組内容】 ○兵庫県立大学と連携した効果的な有害鳥獣対策の実施 ○「福知山市鳥獣被害防止計画」に基づく有害鳥獣の捕獲と防除の実施 ○中丹地域有害鳥獣処理施設の適正な管理 【成果目標】 ○有害鳥獣被害額：21,560 千円 ○有害鳥獣捕獲計画数 シカ 5,000 頭・イノシシ 1,200 頭等 合計 6,485 頭（羽） ○農区（2 地区）での WS 等開催：3 回／地区 ○侵入防止柵設置：25 km ○焼却処理頭数：4,205 頭（施設処理計画頭数）		

【達成度】

区分	達成の度合	定量的な判断基準	定性的な判断基準
A	目標を著しく上回る成果をもって達成	達成水準に対して 150%以上の成果	期待を大幅に上回る成果
B	目標を上回る達成	達成水準に対して 110%以上の成果	期待以上の成果を挙げた
C	目標通りに達成	達成水準通り（100%）の成果	ほぼ期待通りの成果を挙げた
D	目標を未達成	達成水準に対して 100%未満 複数の成果目標に対して一部未達成	期待通りの成果に至らなかった
E	目標を著しく未達成	達成水準に対して 50%未満	期待を大幅に下回る結果

3 所管部署が関与する庁内推進組織

推進組織の名称	役割等	所管事項（概要）	令和7年度取組内容	進捗状況（事務局課のみ記載）
福知山市エネルギー・環境戦略推進本部	事務局（エネルギー・環境戦略課）	エネルギー、環境に関する施策・事業の企画立案及び推進	○福知山市エネルギー・環境基本計画に基づく事業の進捗確認、促進区域・先行地域等の検討 ○福知山市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の進捗管理と指標改善の取り組み	